

平成 30 年 7 月 24 日

平成 30 年度 医療問題特別委員会視察報告書

1. 日 程 : 平成 30 年 6 月 5 日 (火) ~6 日 (水)
2. 視 察 先 : 医療法人社団愛育会 福田病院 (熊本県熊本市)
3. 視 察 事 項 : 福田病院の運営について
4. 視 察 者 : 委 員 長 樋 口 浩 二 副 委 員 長 浅 野 一 明
委 員 佐 藤 俊 夫 委 員 山 田 義 栄
委 員 安 田 憲 喜 委 員 安 武 秀 敏
当 局 長 谷 川 健 一 健康課課長補佐
随 行 吉 田 和 実 議会事務局主査

一行 8 名

5. 説 明 者 : 福田病院 河 上 祥 一 病 院 長
福田病院 園 田 勝 徳 事 務 局 長
福田病院 福 嶋 昭 子 看 護 部 長

【福田病院の概要】

病院名称	医療法人社団愛育会 福田病院
所在地	熊本県熊本市中央区新町 2 丁目 2 番 6 号
開院	明治 40 年
法人認可	昭和 59 年 12 月
診療科目	周産期 (産科)、婦人科、生殖内分泌外来、東洋医学漢方診療科、 一般小児科、小児科 (新生児)、小児外科、新生児内科、麻酔科、 乳腺外科、肛門外科
病床数	161 床 : 一般 96 床 (MF I C U 6 床)、新生児 65 床 (N I C U 24 床)
(診療部)	産婦人科医、乳腺外科・肛門外科医、小児科医、麻酔科医、 薬剤師、放射線技師、臨床検査技師、不妊治療専門技士、 臨床心理士、臨床工学技士、社会福祉士、医師事務作業補助者
(看護部)	助産師、看護師、保健師、准看護師、 看護アシスタント IVF コーディネーター (兼務)、病棟保育士、 フロアアテンダント

(栄養サービス部) 管理栄養士、栄養士、調理師他

(事務部) 事務員、施設管理他

その他 研修医協力型病院 (熊本大学附属病院、済生会熊本病院、熊本中央病院)
医学部及び看護学校の実習協力病院
地域周産期母子医療センター認定病院

- 院内施設
- ・コアラ保育園 (外来受診や母親学級への参加、また、入院時や院内施設を利用の際に子供を預かる)
 - ・ヘアーサロン Fr 5 (入院中にシャンプーとブローのサービスが受けられる)
 - ・自然食レストラン ナチュラル (安心・安全をテーマに福田病院「母と子の農園」の有機認証米や有機野菜を中心とした自然食レストランと自然食品販売の店。誰でも利用できる。)
 - ・メディカルフィットネスクラブ コアラウェルネス (マタニティスポーツや産後のアフタースポーツ、赤ちゃんにはベビースイミング。また、健やかな更年期をむかえられるよう健康生活を応援する女性専用のメディカルフィットネスクラブ)
 - ・エステ Happy Time (産後の母親たちの緊張と疲れを癒やすエステルーム)
 - ・「あそびと学び」おやこの広場ベネッセ熊本ショールーム

【地域周産期母子医療センターについて】

福田病院は、2006年に熊本県地域周産期母子医療センターに認定され、県下各地からの要請に応じて救急車による出動をしている。ハイリスクの妊娠、出産の母親と赤ちゃんを総合的にサポートする周産期医療を24時間体制で実践している。

NICU¹ (新生児集中治療室)

新生児センターでは、早産児や治療を必要とする新生児に対して医療ケアを行っている。熊本市民病院や熊本大学病院と連携を取りながら、24時間体制で高度専門医療に取り組んでいる。成人の病棟と最も異なる点は、病気を治すことだけでなく、赤ちゃんが成長していく場でもあるということ。赤ちゃんが健やかに成長していけるよう、家族と医療者が共同して様々なケアに取り組んでいる。

MFICU² (母体胎児集中治療室)

24時間体制で母体と胎児の管理をする。妊娠中から産後にかけてハイリスクの患者を対

¹ Neonatal Intensive Care Unit

² Maternal-Fetal Intensive Care Unit

象に高度で専門的な医療を提供している。

地域連携室

他の医療機関、公的機関、施設、地域との連携を円滑にし、安心して受診してもらえるサポートを行うために、「地域連携室」を設置している。紹介患者の受け入れや、情報交換、相談窓口業務を行う。

【2017年診療実績】

外来患者数	1日平均 477名
分娩情報	出生総数:3,770名（2016年は3,657名）、分娩数:3,667名 ・多胎妊娠（双胎以上）:101組（経膈分娩数:2組） ・帝王切開率:29.9% ・骨盤位（逆子）分娩で経膈分娩:1名 ・前回帝王切開後の経膈分娩:14名 ・夫立会い産:2,045名 ・ハイリスク管理分娩数:1,066件 ・母体搬送受け入れ:183件
手術情報	手術件数:1,653件 ・帝王切開:1,095件 ・開腹手術:65件 ・腹腔鏡下手術:174件 ・子宮鏡下手術:126件 ・新生児・小児外科手術:38件 ・乳腺・肛門外科:13件 ・その他:142件

「参考」

平成28年度出生数

熊本県 14,894人 熊本市 6,797人（平成28年熊本県人口動態調査より）

平成29年4月1日現在推計人口

熊本県 1,765,940人 熊本市 737,812人（平成29年熊本県の人口と世帯数より）

【所感】

福田病院は明治40年開設、110周年を迎え現在年間約3700名という出産数を誇る大型女性専門病院である。日本トップレベルの「安心、安全、快適」を目指し、約450名のスタッフが努力を続けている。最新医療設備による24時間体制の緊急対応。レストラン、エステ

まで女性に喜んで頂くためスタッフ全員でサポートする。

入院病室は全て個室で、LDR（陣痛分娩回復室）では、入院から陣痛、回復まで同じ個室で過ごすことができる。新生児センターは熊本市民病院や熊本大学病院と連携を取りながら専門の新生児科医、看護師、保育士が24時間体制で救急のため、高度専門医療に取り組んでおり、NICU（新生児集中治療室）GCU（回復期室）には最新の医療設備と機器が揃っている。

また、職員の確保は病院独自で奨学金制度を設け看護師、助産師を確保する。医師の確保は研修生を確保するという。院長先生は朝早くに入院患者を診察し、それから外来患者を診察。熊本市の医師会長としての業務に携わり、眠る間をおしんで患者に接しているという。

震災後、NICUの導入により病院経営の黒字幅は伸びたという。病院と患者を思う情熱と積極的な取り組みが地域に役立ち、病院経営の安定化につながっていると感じられた。

福田病院のさらなる発展をお祈りし、視察に同行された諸氏に感謝いたします。